

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

山形県立酒田光陵高等学校（山形県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 グループワークにおける生徒の活動分析

<考察>

グループワークの成果物に加え共同編集ツールに記録される「変更履歴」も活用して、各生徒の作業状況の分析を行い、次の授業での指導に生かす取り組みを実施した。

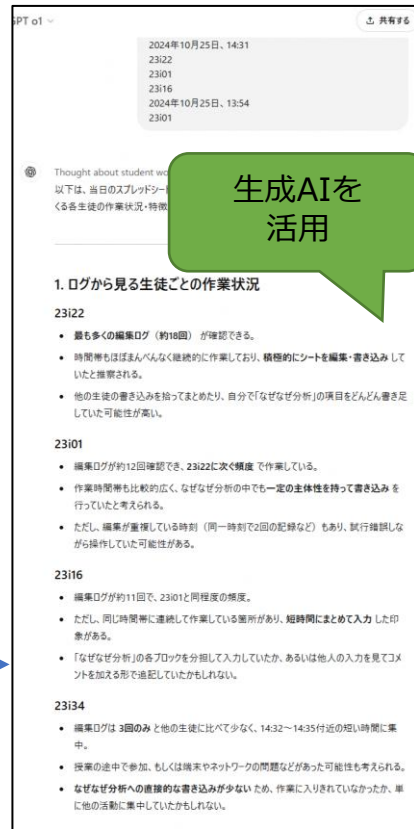
クラス全体でグループワークを行う際、教員がすべてのグループに目を配り、個々の生徒の活動を細かく把握するのは容易ではない。そこで、Google Workspace上で共同編集機能を活用した。授業後に「変更履歴」を確認し、各生徒の編集頻度や作業のタイミング、同時編集の状況などを分析した。これにより、次の授業では支援が必要なグループや個人を特定し、教員が適切な指導・フォローを行えるようになった。

また、生成AIを用いて簡易的な集計・分析に活用した。その際、データを加工してから生成AIに入力し、生徒の個人情報に配慮した。また、「変更履歴」の情報はあくまでも一つの指標でしかないと意識した。分析内容を鵜呑みにするのではなく、実際の授業中の生徒の観察と照らし合わせながら、あくまでも指導や支援を必要とするグループや生徒の目安とした。

これまでは見落とされがちだった支援が必要な生徒を把握しやすくなり、事前に準備を整えて的確にサポートできるようになった。



着目ポイント	分析内容
編集回数	各個人の作業量の把握
作業タイミング	どの時間帯に集中していたか
作業の間隔	試行錯誤が積極的に繰り返されているか、一気にに対応したか
同時作業のタイミング	ディスカッションなどの共同作業が活発か、分担作業になっているか



サポートが必要な生徒を見逃さない